市民説明会

バス路線「さんぽまち・東部線」の一部再編について

（再編日：令和5年4月1日～）

【内容】

1　「さんぽまち・東部線」の概要・・・・・・・・２Ｐ

2　循環線（昼間）を単純化・・・・・・・・・・・４Ｐ

3　帰宅用の便の利便性向上・・・・・・・・・・・７Ｐ

令和５年１月

北広島市　企画課

The Ambitious City
―大志をいだくまち―　HOKKAIDO 北広島市

一緒に ゆっくり、歩いていこう。
さんぽまち
KITAHIROSHIMA-DANCHI

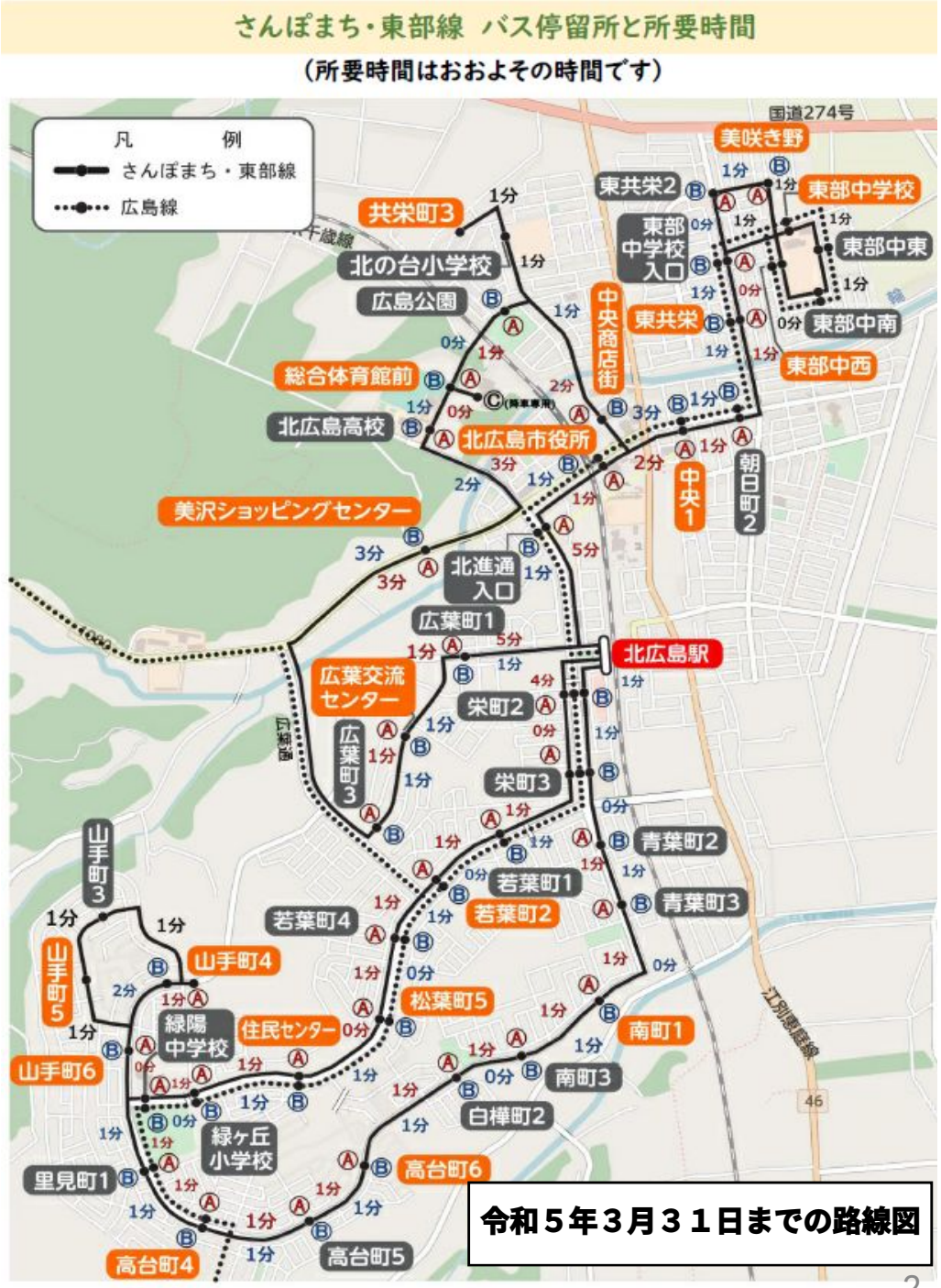
さんぽまち・東部線とは

①北海道中央バスが運行

②東部地区と北広島団地地区を運行

③<u>令和元年10月1日</u>に、<u>路線再編</u>し、昼間や夜は、循環線となった路線

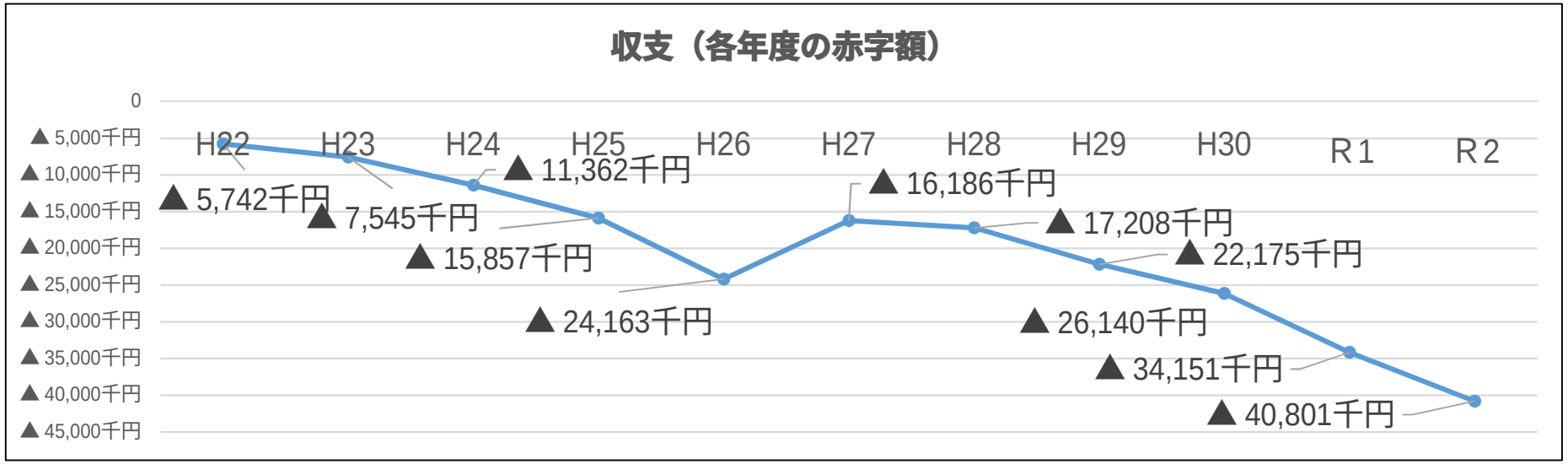
④令和2年度運行分
　　：<u>約4千万円の赤字</u>

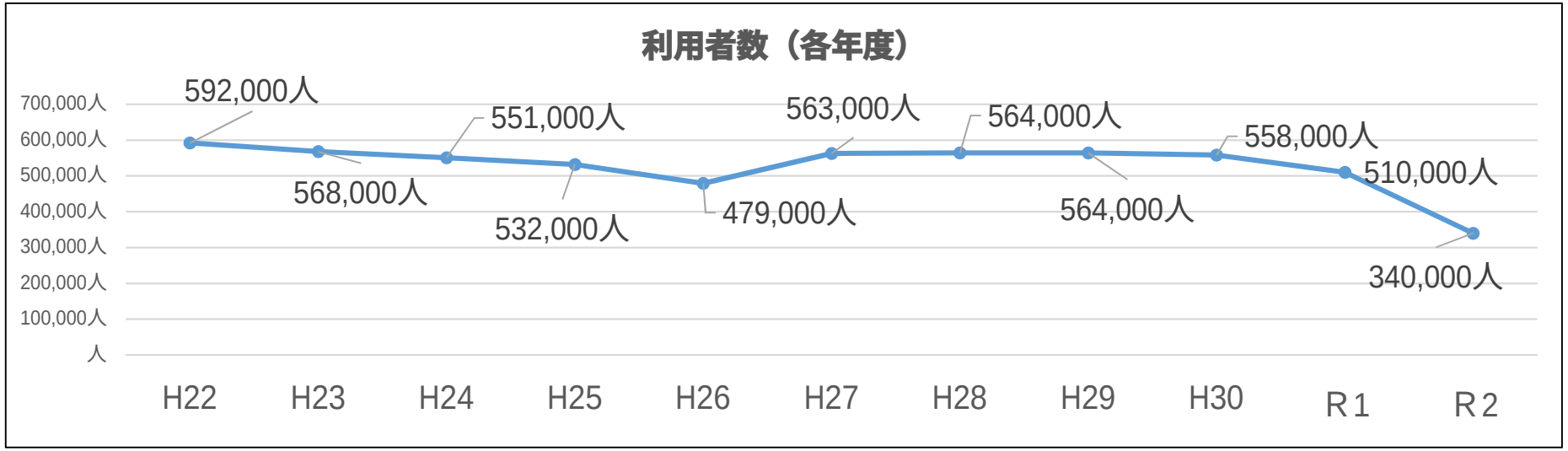


各年度の収支 及び 利用者数の推移（さんぽまち・東部線）

The Ambitious City
—大志をいだくまち— HOKKAIDO 北広島市

令和元年9月30日までは路線再編前の北広島団地線





★令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数が大幅に減少

再編その１(昼間)

【循環線を単純化】

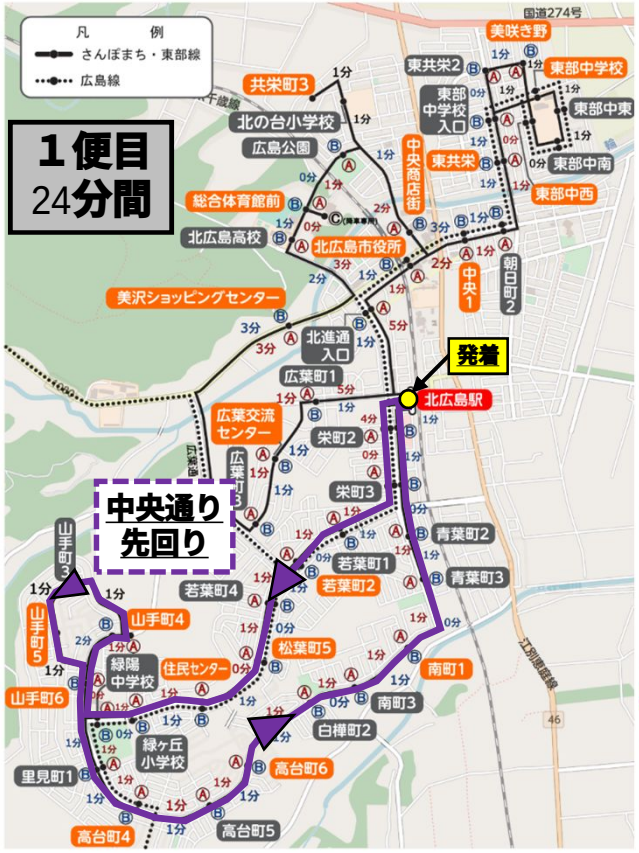
The Ambitious City
―大志をいだくまち―　HOKKAIDO 北広島市

一緒に ゆっくり、歩いていこう。
さんぽまち
KITAHIROSHIMA-DANCHI

昼間の循環線の現状について【R5.3.31まで】

The Ambitious City
―大志をいだくまち― HOKKAIDO 北広島市

※９時台～１５時台までの、各1時間のうちで、走行する３便分



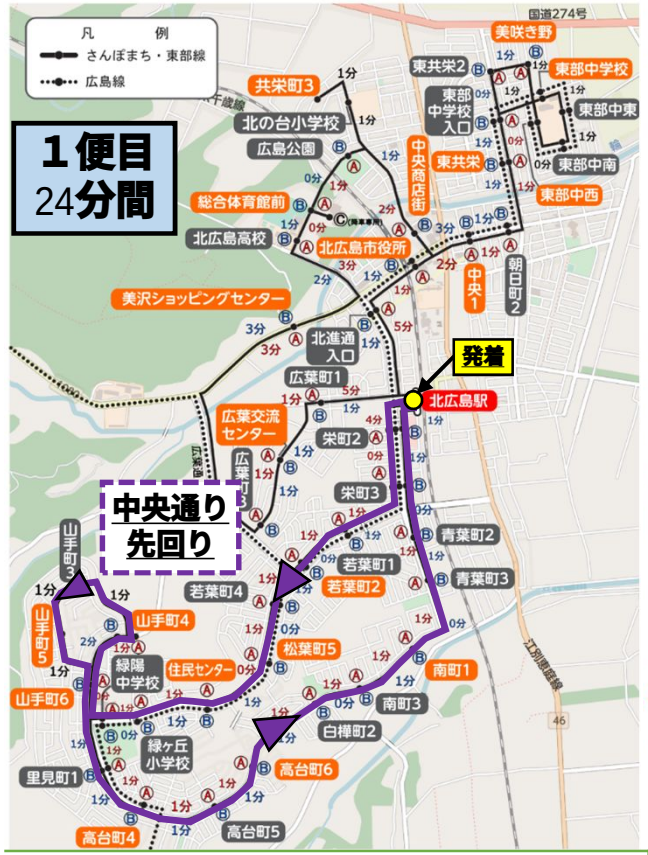
駅→山手町→駅	駅→山手町→駅 →美沢ＳＣ→総合体育館 →東部中→市役所→駅	駅→山手町→駅→市役所 →東部中→総合体育館 →美沢ＳＣ→駅

- 北広島団地地区と東部地区内で、それぞれ先回りが存在し、複雑。
- 広島線が、「駅～中央通り～高台町4」で往復、1時間に1本ずつあるため、中央通りの方は、1時間に3本駅方面行きがあるが、緑陽通りの方は、1時間に1本(上記の1便目のみ)であり不便。

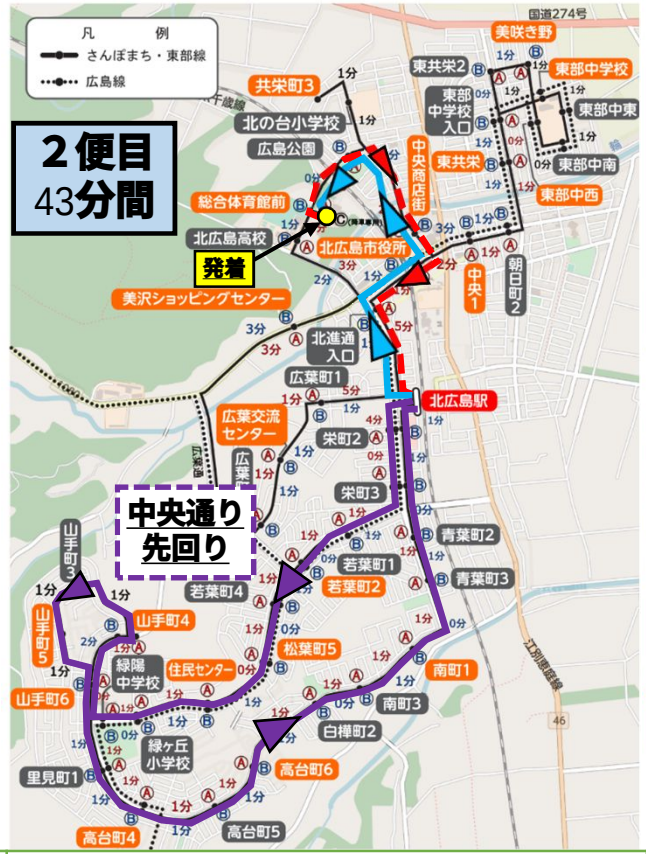
昼間の循環線を単純化【R5.4.1～再編後】

The Ambitious City
―大志をいだくまち― HOKKAIDO 北広島市

※９時台～１５時台までの、各1時間のうちで、走行する３便分



【北広島駅行き循環】
駅→山手町→駅



【総合体育館行き循環】
総合体育館→駅→山手町→駅
→総合体育館

【東部中行き循環】
東部中西→駅→山手町→駅
→東部中

- 広葉町と美沢ショッピングセンター部分の走行を廃止し、単純化して総合体育館側へ走行。
- 東部中へ行く循環も、単純化し、東部中周辺は、広島線と走行場所を合わせる。
  (東共栄2、美咲き野を走行しない)
- 緑陽通りの方の駅方面行きの利便性向上(中央通り先回りを2便/ｈへ)

再編その２(夕方以降)

【帰宅用の便の利便性向上】

The Ambitious City
―大志をいだくまち―　HOKKAIDO 北広島市

一緒に ゆっくり、歩いていこう。
さんぽまち
KITAHIROSHIMA-DANCHI

１６時台以降の循環線の現状について【R5.3.31まで】

The Ambitious City
―大志をいだくまち― HOKKAIDO 北広島市

※１６時台以降、各1時間のうちで、走行する４便/ｈ

×２便/ｈ

×２便/ｈ

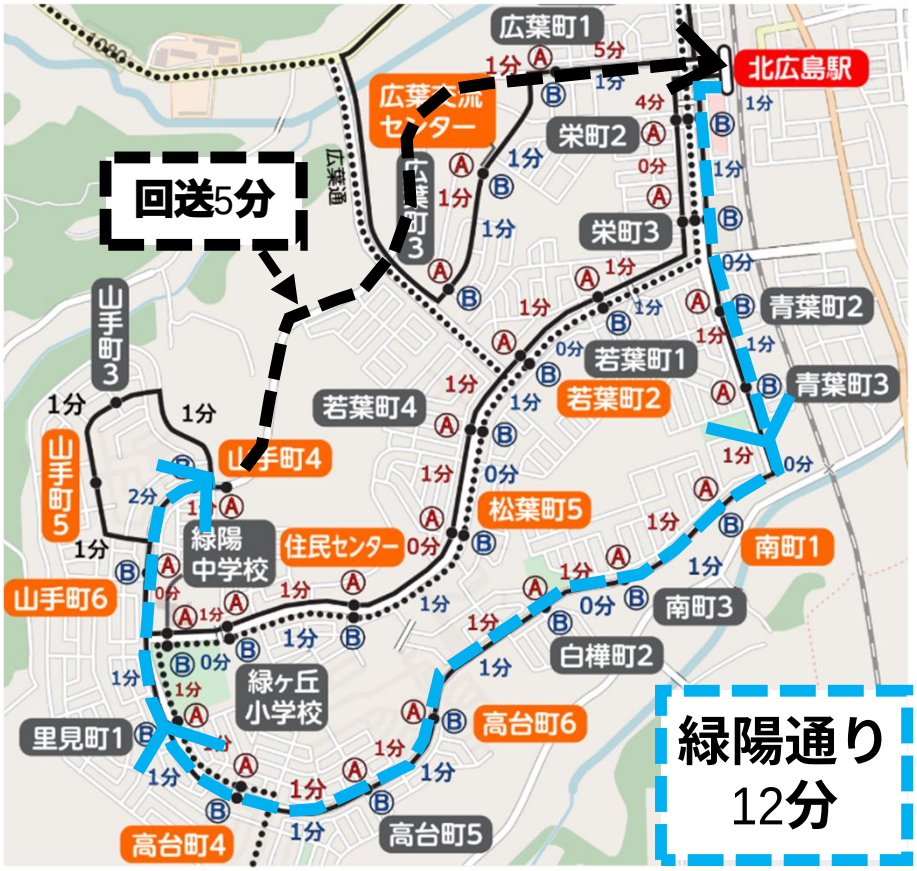
駅→山手町→駅

- 「緑陽通り先回り」と「中央通り先回り」でそれぞれ2便(計4便)が存在。
- 「緑陽通り先回り」→中央通りの駅側(若葉町など)で降りる方が、非常に少ない。
- 「中央通り先回り」→緑陽通りの駅側(白樺町、南町など)で降りる方が、非常に少ない。

帰宅用の便の利便性向上 【R5.4.1～再編後】

The Ambitious City
一大志をいだくまち― HOKKAIDO 北広島市

・夕方以降 → 以下のとおり、片道運行とし、帰宅者用の便に特化 → 5～6便/h
(18時頃までは駅方面行きの便も確保予定)



×３便又は２便/h

駅→山手町→駅へ回送

×２便又は３便/h

駅→山手町→駅へ回送

▶ 乗客が少ない部分は、回送へ →18時台以降、駅方面行きの利用者が、圧倒的に少なくなるため、山手町まで行った後は、回送で駅まで戻り、帰宅者用の便に特化

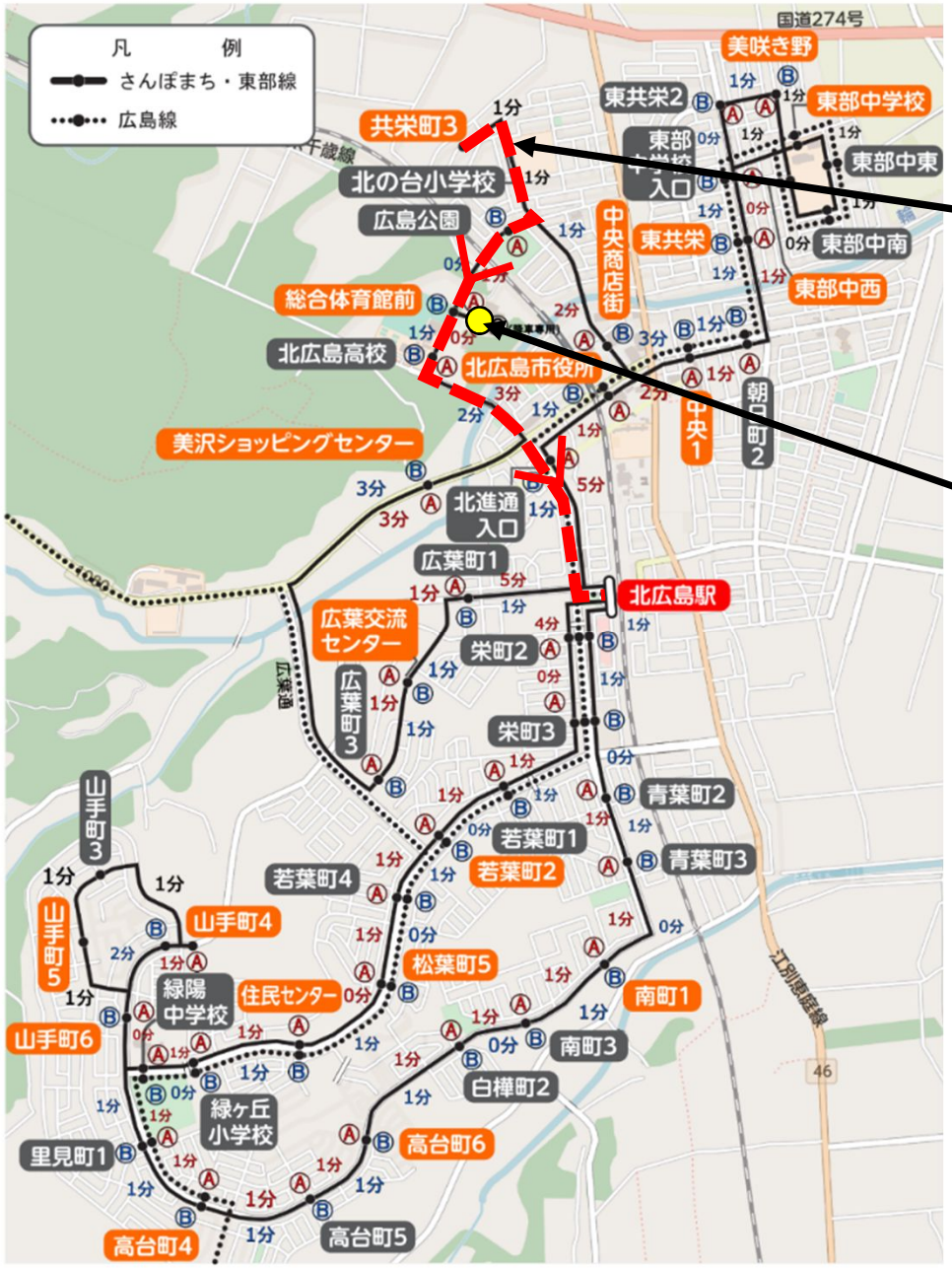
▶ 現状4便(循環)/hを、5～6便(片道)/hに増便できる見込み→通勤通学者の利便性向上

路線の一部廃止と停留所名の変更

The Ambitious City
—大志をいだくまち— HOKKAIDO 北広島市

一緒に ゆっくり、歩いていこう。
さんぽまち
KITAHIROSHIMA-DANCHI

路線の一部廃止と停留所名の変更



共栄町3丁目7：10発の北広島駅行きが、1日1便あり、乗車人数3人程度
　→路線再編に合わせて廃止

停留所名称
「Ｆビレッジ入口・総合体育館」へ変更

路線再編による効果

●路線を単純化　→　乗りやすくなる

→　目的地への速達性の向上

●通勤通学者の利便性向上(便数増)

●赤字額の削減 → 2千万円弱の削減効果